

平成 30 年度 事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

公益財団法人 岩手県下水道公社
理事長 青 柳 天

平成 30 年度 事業報告書

基本方針

公益財団法人岩手県下水道公社は、岩手県及び県内市町村の下水道行政を支援するため、下水道の普及啓発や下水道施設の管理運営等の支援事業を行い、もって県民の衛生的で快適な居住環境の改善及び公共用水域の水質保全に寄与することを目的とした定款の趣旨に順じた次の 2 事業を実施した。

1 公益目的事業

下水道の普及啓発事業

下水道施設の管理運営支援事業

下水道技術者育成事業

下水道に関する調査研究事業

排水設備工事責任技術者の資格認定事業

2 収益事業

下水道施設整備支援事業

アセットマネジメント支援事業

I 公益目的事業報告書

流域下水道施設については岩手県から、公共下水道施設については市町村から管理運営支援業務を受託し、適正かつ効率的な下水道施設の管理運営を支援するとともに、下水道知識の普及啓発及び下水道に関する技術研修並びに調査研究等について積極的に推進し、また、確実な排水設備の工事を実施するために必要な排水設備工事責任技術者資格を認定することとし、もって県民の衛生的で快適な居住環境の改善と公共用水域の水質保全に寄与するため、次のとおりの事業を実施した。

1 下水道の普及啓発事業（資料編 資料No.5 参照）

(1) 施設見学

流域下水道の4浄化センターにおいて、52件1,775名に施設見学を実施した。

（目標：(2)の出前講座と併せて60件）

(2) 下水道出前講座

下水道の役割の理解と、利用促進を目的に、出前講座を18回697名に実施した。

(3) イベント

下水道の普及啓発イベントを6件開催した。（目標：4件）

開催日	イベント名	開催場所	来場者	備考
H30. 7. 27(金)	夏休み下水道教室	一関浄化センター	10組 (24名)	小学生対象
H30. 8. 25～26	滝沢市産業まつり (イベント協力)	ビッグルーフ滝沢	460名	
H30. 9. 8(土)	施設見学会 「下水道探検ツアー」	都南浄化センター	231名	
H30. 10. 6(土)	岩手県環境保健研究センター 一般公開	岩手県環境保健研究センター	156名	
H30. 10. 20～21	一関市住宅祭 (イベント協力)	一関市総合体育館	552名	
H30. 10. 20～21	一戸町産業まつり (イベント協力)	一戸町コミュニティセンター	299名	

(4) 下水道相談室

下水道に関する相談や質問を受け付ける窓口として設置し、市町村から排水設備や処理場の維持管理などに関する相談17件に対応した。

2 下水道施設の管理運営支援事業

(1) 流域下水道施設

北上川上流流域下水道及び磐井川流域下水道の4浄化センターにおいて、適正で効率的な維持管理を支援するため、民間事業者の行う運転操作や水質汚泥分析等について、履行確認及び評価並びに指導助言を行った。

また、施設の安定稼働のため、有資格者を配置して電気保安業務やエネルギー管理業務を行うほか、設備・管渠等の保全に係る設計書の作成及び監督等の業務を行った。

各浄化センターにおける下水処理状況等は次のとおりである。

浄化センター	年度	年間		一日平均		放流水管理状況	
		流入水量	脱水汚泥量	流入水量	脱水汚泥量	BOD5mg/L以下	達成率
		千m ³	t	m ³	t		%
都南	29年度	50,251	16,646	137,673	45.6	52日 / 52日	100
	30年度	47,055	16,804	128,919	46.0	52日 / 52日	100
北上	29年度	12,750	6,384	34,931	17.5	52日 / 52日	100
	30年度	12,443	6,650	34,090	18.2	52日 / 52日	100
水沢	29年度	5,012	2,381	13,732	6.5	51日 / 52日	98.1
	30年度	5,143	2,310	14,091	6.3	49日 / 52日	94.2
一関	29年度	3,302	1,818	9,047	5.0	52日 / 52日	100
	30年度	3,277	1,792	8,978	4.9	52日 / 52日	100
合計	29年度	71,315	27,229	195,383	74.6	207日 / 208日	99.5
	30年度	67,918	27,556	186,078	75.4	205日 / 208日	98.6

目標：達成率90%以上

(2) 公共下水道施設

市町村が管理する下水処理場において、運転計画の作成などにより維持管理全体のマネジメントを行うとともに、民間事業者の行う運転管理や水質汚泥分析等に係る履行確認及び評価を行い、4市町村5処理場の管理業務を支援した。

運転状況の管理には、簡易に測定できる放流水透視度を指標としている。

自治体	処理場	年度	放流水質管理状況	
			透視度 100 cm以上	達成率(%)
奥州市	前沢下水浄化センター	29年度	51日 / 52日	98.1
		30年度	45日 / 51日	88.2
洋野町	種市浄化センター	29年度	52日 / 52日	100
		30年度	51日 / 52日	98.1
	大野浄化センター	29年度	49日 / 52日	94.2
		30年度	52日 / 52日	100
一戸町	一戸町終末処理場	29年度	52日 / 52日	100
		30年度	50日 / 51日	98.0
九戸村	九戸村浄化センター※	29年度	—	—
		30年度	—	—
合計		29年度	204日 / 208日	98.1
		30年度	198日 / 206日	96.1

目標：達成率90%以上

※九戸村との契約はマネジメント業務を含まないため、管理目標の設定をしていない。

3 下水道技術者育成事業 (資料編 資料No.6 参照)

(1) 技術研修

市町村下水道担当職員等を対象に、下水道管理者として修得しておくべき基本的な事項等についての「技術研修」を次のとおり2回実施した。

(目標：参加市町村数 30 市町村)

回数	開催期間	研修内容	参加人数
第1回	平成30年5月25日(金)	下水道管渠設計積算演習	(県、16市町村) 27名
第2回	平成30年7月5日(木) ～ 7月6日(金)	マンホール蓋維持管理、管路施設維持管理・ストックマネジメント、処理場設備維持管理、処理場運転管理	(県、20市町村) 31名

(2) 日本下水道事業団研修支援

下水道の適正かつ効率的な管理運営を行うために、日本下水道事業団の「下水道研修」に参加する11市町に対して受講料の支援(負担)を行った。

研修コース内容	支援数	支援先
維持管理コース	3市	盛岡市、一関市、釜石市
計画設計コース	2市町	北上市、紫波町
実施設計コース	5市	大船渡市、花巻市、久慈市、奥州市、滝沢市
地方研修	1町	雫石町

(3) 公営企業会計研修

地方公営企業会計の導入への対応が急務であることから、「地方公営企業会計」をテーマに次のとおり3回開催し、また研修に付随した個別相談会を3回開催した。(目標：開催回数2回)

回数	開催期間	研修内容	参加人数
研修第1回	平成30年6月25日(月) ～ 6月26日(火)	知っておきたい企業会計 今年度の年間計画とチェックポイント	(県、23市町村) 82名
研修第2回	平成30年8月1日(水) ～ 8月3日(金)	発注業務の履行確認と職員の業務 経営面から見た広域化の課題	(県、20市町村) 87名
研修第3回	平成30年10月23日(月) ～ 10月25日(水)	移行に向けての最終確認	(県、19市町村) 63名
相談会第1回	平成30年6月27日(水)	個別相談	県及び5市町
相談会第2回	平成30年12月7日(木) ～ 12月8日(金)	個別相談	県及び6市町
相談会第3回	平成31年2月19日(月) ～ 2月20日(火)	個別相談	県及び4市町

4 下水道に関する調査研究事業

公益財団法人日本下水道新技術機構、参加表明した下水道管理者及び企業と共同で以下の研究を実施している。

テーマ	低圧損型超微細気泡散気装置の導入マニュアルに関する研究
【研究内容】	省エネ効果が高い当該装置を、浄化センターへ導入する場合の最も効果的な導入方法を明らかにし、高い効果が得られるための導入マニュアルを作成する。
【結 果】	岩手県と公益財団法人日本下水道新技術機構ほかとの共同研究に参画し、マニュアル作成に必要な資料の提供等を行った。 新技術機構と研究参加企業により詳細なケーススタディが行われており、都南浄化センターの場合、同装置の導入及び運転管理改善による送風機の電力量削減効果は56%減（電気料で年間2,500万円相当）と試算されている。 マニュアルは3月に完成し、公開は5月頃が予定されている。

5 排水設備工事責任技術者の資格認定事業（資料編 資料No.7参照）

排水設備工事の設計・施工管理を行う際に必要な知識や技術について、資格認定や更新講習会を次のとおり実施した。

（目標：講習会実施回数2回）

開催日	名 称	開催場所	人数	備考
H30. 9. 24(日)	排水設備工事責任技術者試験・受験講習会	岩手産業文化センター（盛岡市）	受講者 116名 <small>（他、市町村聴講者2名）</small>	申込121名
H30. 10. 28(日)	排水設備工事責任技術者試験	建設研修センター（盛岡市）	受験者 138名 <small>（合格者64名）</small>	申込144名
H30. 11. 18(日)	排水設備工事責任技術者更新講習会	盛岡市民文化ホール	受講者 529名 <small>（うち追加講習会34名）</small>	更新対象者 616名 <small>（うち講習免除1名）</small>

※平成31年4月1日現在の登録者数：4,467名

II 収益事業報告書

本県の下水道整備を促進するため、下水道に関する技術支援が必要な県及び市町村に対し、下水道施設の設計、積算及び現場監督補助等を行うとともに、東日本大震災津波及び平成28年8月の台風10号により被災した市町村に対して、災害復旧・復興のための支援業務を実施した。

また、下水道施設の適正かつ効率的な運用を支援するため、市町村に対し下水道施設の長寿命化計画を策定することとし、次のとおり事業を実施した。

1 下水道施設整備支援事業 (資料編 資料No.4参照)

県及び市町村が施工する下水道工事に係る設計・積算及び現場監督補助等の業務を受託し、技術支援を行ったほか、東日本大震災津波及び平成28年8月の台風10号による災害復旧のための設計・積算及び現場監督補助等の技術支援を行った。

(1) 流域下水道施設整備支援

受託先	件数	契約額
岩手県	(新規) 1件	4,903,200円

(2) 公共下水道施設整備支援

受託先	件数	契約額
市町村	(新規) 30件	84,596,400円
	(前年繰越) 3件	8,233,920円
災害復旧	(新規) 3件	9,752,400円
	(前年繰越) 7件	17,830,800円
合計	(新規) 33件	94,348,800円
	(前年繰越) 10件	26,064,720円

※次年度へ繰越7件20,908,800円(花巻市2件、釜石市1件、八幡平市4件)

2 アセットマネジメント支援事業 (資料編 資料No.4参照)

市町村の下水道施設におけるストックマネジメント支援するため、ストックマネジメント計画の策定業務を市町村から受託し、技術支援を行った。

受託業務	受託先	件数	契約額
ストックマネジメント計画策定業務	2町	2件	10,130,400円

Ⅲ 管 理 部 門

1 職員の状況（平成31年4月1日現在） （単位：人）

組 織	職 員	嘱 託 員	臨時職員	計
事 務 局 長	1 (1)			1 (1)
企 画 管 理 課	5	1	2	8
工 務 課	5 (2)	2	1	8 (2)
業 務 課	13 (4)	2	1	16 (4)
合 計	24 (7)	5	4	33 (7)

※1 ()内の数字は、職員のうち岩手県からの派遣職員の数。

2 役員等の状況（平成31年4月1日現在） （単位：人）

役 職 名	常勤	非常勤	計	備 考
評 議 員		5	5	(資料編 資料No.1参照)
理 事 長	1		1	(資料編 資料No.2参照)
理 事 事		5	5	
監 事 事		2	2	
合 計	1	12	13	

3 職員採用関係

組織体制の強化を図るため、電気職及び土木職の職員採用試験（経験者）を実施し、平成31年4月にそれぞれ1名採用した。

日付	開催内容	備考
平成30年12月17日 ～平成31年1月10日	募集受付期間（10名申込）	電気職4名、土木職6名
平成31年1月27日	第1次試験実施（9名受験）	
平成31年2月5日	第1次試験合否結果公表	
平成31年2月18日	第2次試験実施（5名受験）	電気職3名、土木職2名
平成31年2月22日	最終合格者公表（2名）	電気職1名、土木職1名

※ 当初、平成30年8月13日から9月20日の期間で募集し、電気職へ1名の応募があったが、2次試験で辞退されている。

4 職員研修

職員の職務責任の度に応じた基本研修及び各種法令に基づく資格者の育成や技術・知識の習得を目的とした専門研修（外部研修）を受講した。

研修	機関名等	受講者	備考
基本研修	岩手県立産業技術短期大学校	6名	
専門研修	日本下水道協会	7名	
	岩手労働基準協会	6名	
	日本下水道事業団	2名	
	上記以外	15名	岩手県防災保安協会、全国公益法人協会等

また、職員の資質向上と情報共有を目的として社内研修を3回、改革改善成果発表会を1回実施した。(目標：4回)

回数	開催日	研修内容
第1回	H30. 7. 10	気象情報の利活用と岩手県の気候特性(外部講師)
第2回	H30. 10. 2	①有害物質の分析方法について(外部講師) ②環境汚染物質と環境法令等について(外部講師)
第3回	H30. 12. 4	AEDを用いた応急手当講習会(外部講師)
第4回	H31. 2. 26	改革改善成果発表会(3名発表)

5 健康管理

ストレスチェック制度に基づき、平成30年8月に職員(役員を除く)にストレスチェックを実施した。

※高ストレスによる医師の面接指導を希望する職員はいない。

6 評議員会及び理事会の開催状況

会議名	開催年月日	開催場所	会議の主たる内容
第29回理事会	平成30年 5月14日	盛岡市 キャンセル盛岡	1 公益財団法人岩手県下水道公社平成29年度事業報告及び計算書類の承認について 2 公益財団法人岩手県下水道公社就業規程の一部改正の承認について 3 公益財団法人岩手県下水道公社第18回評議員会の招集について (報告) 1 平成29年度理事関係者との利益相反取引の報告について 2 平成30年度県出資等法人運営評価について
第18回評議員会	平成30年 5月30日	盛岡市 キャンセル盛岡	1 公益財団法人岩手県下水道公社平成29年度事業報告及び計算書類の承認について 2 公益財団法人岩手県下水道公社理事の選任について
第30回理事会	平成30年 11月5日	盛岡市 キャンセル盛岡	1 第19回評議員会の招集について (報告) 1 平成30年度上半期業務執行状況について 2 平成30年度岩手県出資等法人運営評価について
第19回評議員会	平成30年 11月28日	盛岡市 キャンセル盛岡	1 理事の選任について (報告) 1 平成30年度上半期業務執行状況について 2 平成30年度岩手県出資等法人運営評価について
第28回理事会	平成30年 3月25日	盛岡市 キャンセル盛岡	1 平成30年度収支予算変更の承認について 2 平成31年度事業計画及び収支予算の承認について 3 平成31年度理事関係者との利益相反取引の承認について 4 就業規程の一部改正の承認について 5 事務局長の任免について (報告) 1 中期経営計画書について

7 主たる行事及び会議等の内容

年 月 日	行 事 及 び 会 議 等 の 内 容	場 所
平成 30 年		
5 月 10 日	監事監査	公 社
14 日	第 29 回理事会 (H29 事業報告等)	盛 岡 市
22 日	排水設備工事責任技術者試験運営委員会	公 社
25 日	第 1 回下水道公社技術研修開催	公 社
30 日	第 18 回評議員会 (H29 事業報告、理事選任)	盛 岡 市
6 月 25～26 日	第 1 回地方公営企業会計研修開催	盛 岡 市
27 日	第 1 回地方公営企業会計個別相談会開催	盛 岡 市
7 月 4～5 日	第 2 回下水道公社技術研修開催	公 社
10 日	第 1 回社内職員研修	公 社
27 日	「夏休み下水道教室」開催	一 関 市
8 月 1～3 日	第 2 回地方公営企業会計研修開催	盛 岡 市
25～26 日	滝沢市産業まつり (イベント協力)	滝 沢 市
9 月 8 日	「下水道探検ツアー」開催	盛 岡 市
24 日	排水設備工事責任技術者試験受験講習会	滝 沢 市
27～28 日	第 31 回東北下水道公社連絡会議	山 形 県
10 月 2 日	第 2 回社内職員研修	公 社
6 日	岩手県環境保健研究センター一般公開 (ブース出展)	盛 岡 市
21 日	職員採用第一次試験 (電気職)	盛 岡 市
20～21 日	一戸町産業まつり (イベント協力)	一 戸 町
	一関市住宅祭 (イベント協力)	一 関 市
25～26 日	第 40 回全国下水道公社連絡協議会	香 川 県
28 日	排水設備工事責任技術者試験	滝 沢 市
29～31 日	第 3 回地方公営企業会計研修開催	盛 岡 市
11 月 5 日	第 30 回理事会 (平成 30 年度上半期報告)	盛 岡 市
18 日	排水設備工事責任技術者更新講習会	盛 岡 市
27 日	岩手県流域下水道施設災害合同訓練	4 処 理 場
	第 19 回評議員会 (平成 30 年度上半期報告)	盛 岡 市
12 月 4 日	第 3 回社内職員研修	公 社
20～21 日	第 2 回地方公営企業会計個別相談会開催	盛 岡 市
平成 31 年		
1 月 27 日	職員採用第一次試験 (経験者)	盛 岡 市
2 月 14～15 日	第 3 回地方公営企業会計個別相談会開催	盛 岡 市
18 日	職員採用第二次試験 (経験者)	公 社
26 日	職員改革改善成果発表会	公 社
3 月 25 日	理事会 (平成 31 年度事業計画・予算)	盛 岡 市